

令和6年11月15日

各関係研究機関の長 殿

京都大学防災研究所長 堀 智晴

令和7年度 共同研究の募集について(通知)

京都大学防災研究所※(以下「防災研」という。)では、大学及び国・公立研究機関の研究者等(一部、NPO や国外機関の研究者若しくは博士後期課程学生が応募するプログラムもあります。)に対して、令和7年度に実施する自然災害に関する総合防災学に関する共同研究を公募します。

共同研究はいくつかのカテゴリに分かれており、一般の共同研究、防災研への長短期の滞在型研究、研究集会への補助などがあります。

自由な発想にもとづく幅広い研究課題を歓迎しますが、「巨大地震災害」「極端気象災害」「火山災害」「防災実践科学」の4テーマ及び国際展開を重点課題とし、これらに関する研究課題の応募については特に歓迎します。

詳細については、以下の防災研 Web ページの公募要領をご確認ください。

<https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/collaborative/>

防災研では、また、施設・設備利用型共同研究を随時受け付けております。

防災研の管理する施設や設備を利用した共同研究を希望する場合は、直接所内担当教員とご相談の上、所定の申請書を担当教員に提出していただきます。施設・設備利用型共同研究については、防災研からの旅費・滞在費等の補助はありません。

詳細については、以下の防災研 Web ページをご確認ください。

<https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/shared/>

※ 文部科学大臣の認定する「自然災害に関する総合防災学の共同利用・共同研究拠点」。共同利用・共同研究拠点とは、我が国全体の学術研究の更なる発展のため、国公立大学を問わず大学の研究ポテンシャルを活用し、研究者が共同で研究を行う体制を整備するために設けられた認定制度で、平成 22 年度から防災研は認定されております。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/kyoten/](https://www.mext.go.jp/a_menu/kyoten/)